

平成 28 年 5 月 31 日(火)

境川流域総合治水対策協議会事務局

愛知県建設部 河川課 計画グループ

佐藤・黒石(内線 2729・2730)

ダイヤルイン 052-954-6555

愛知県建設部 下水道課 公共下水道グループ

榎本・玉置(内線 2688・2683)

ダイヤルイン 052-954-6535

境川・猿渡川流域水害対策計画の進捗状況等について

境川・猿渡川流域では、県による河川整備、市町による下水道整備などを計画的に進めて治水安全度の向上に取り組むとともに、民間等でも開発に対する流出抑制対策を着実に実施していただき、流域が一体となって総合治水対策に取り組んでいます。

このたび、これまでの水害対策の進捗状況と、今年度の総合治水 PR 活動についてお知らせします。

記

1 境川・猿渡川流域水害対策計画の進捗状況について

(1) 県・市町による整備

① 河川の整備

境川、猿渡川において河床掘削や護岸整備を実施するなど、河川の整備を着実に進めています。

② 下水道の整備

刈谷市や安城市などで整備が進められ、下水道雨水調整池の整備進捗率は約 48% (約 1.5 万 m³) となりました。また、雨水ポンプ場の整備進捗率は約 13% です。

③ その他の整備

市町での新たな雨水貯留施設(下水道を除く)整備により、これまでの整備進捗率は約 38% (約 16.4 万 m³) となり浸水被害軽減に寄与しています。

(2) 流出量の抑制

民間等でも 500 m²以上の開発等では雨水流出抑制対策を実施していただいております。これまでに約 10 万 m³の貯留施設を、約 26 万 m²の透水性舗装などが設置されています。

2 総合治水 PR 活動について

総合治水対策の取組みを、より多くの流域住民の皆さまにご理解、ご協力いただけるよう、名古屋市、豊明市、東郷町のショッピングセンターなどにおいてPRイベントを実施します。

境川流域総合治水対策協議会

【構成員】愛知県、名古屋市、刈谷市、豊田市、安城市、東海市、大府市、知立市、豊明市、日進市、みよし市、東郷町、東浦町